

会長表彰

2020 年(令和 2 年)5 月 12 日(火) 理事会決定

※新型コロナウイルス感染拡大阻止対策を踏まえ会長表彰式は中止

城 戸 寛

(建設／総合技術監理部門)



1. 略歴

技術士登録(H7)
日本技術士会入会(H17)
北海道技術士センター防災研究会 委員(H7～H16)
北海道技術士センター防災研究会 幹事長(H17～H18)
北海道本部防災委員会 幹事長(H19～H20)
北海道本部防災委員会 副委員長(H21～H23、H28)
北海道本部防災委員会 委員長(H29～現在)
統括本部防災支援委員会 委員(H29～現在)
北海道本部 幹事(H29～現在)

2. 会長表彰を受賞して

この度、北海道本部のご推薦により、日本技術士会会長表彰を受賞いたしました。ご推薦を頂きました本部長はじめ関係の皆様にご心より感謝申し上げます。また、日頃の活動に対しましてご理解ご支援を賜っておりますこと重ねて御礼申し上げます。

平成 7 年に技術士登録と同時に、阪神淡路大震災を契機に発足した防災研究会に入会をさせて頂き、多様な災害による被害を最小限に食い止めるための防災・減災の調査研究とともに、広く社会に向けた情報発信に取り組ませて頂いております。

平成 29 年からは、防災委員会委員長の大役を仰せつかり、また、統括本部防災支援委員会委員も併任し、全国の技術士の皆様とのネットワークにも加えて頂いております。平成 30 年には、地方委員会の皆様と防災支援連絡会議を設置し、全道域での防災支援活動に向けた産学官連携の取り組みを進めているところです。今後も日本技術士会及び北海道本部の発展に微力ながら貢献できればと思っております。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

田 中 輝 幸

(建設／総合技術監理部門)



1. 略歴

技術士登録(H13)
日本技術士会入会(H13)
北海道支部業務企画委員会 委員(H17～H18)
北海道支部業務企画委員会 幹事(H19～H22)
北海道本部業務委員会 委員長(H23)
総務委員会 委員(H23)
社会活動委員会 副委員長(H27～H28)
北海道本部 幹事(H27～H28)

2. 会長表彰を受賞して

この度は、北海道本部のご推薦により望外の日本技術士会会長表彰を頂き、身に余る光栄を実感しております。ありがとうございます。

2001 年 6 月の技術士会入会と同時に、先輩技術士に誘われ「リージョナルステート研究会(RS 研)」に入れて頂いたのが技術士会活動の始まりです。市村一志初代 RS 研代表をはじめ諸先輩の背中を追うのがやっとの自分がそこに居りました。

2005 年に業務企画委員会委員、2011 年には業務委員会委員長を拝命し、講演会、異業種交流会等の企画運営をさせて頂き、札幌弁護士会等文系分野の士業の皆様との交流による人脈創出を図りました。2015 年に社会活動委員会副委員長として、これからの北海道本部を背負う若い技術士の「技術者のミライ研究委員会」の設立に関わることができました。

技術士会活動を通して歴代の本部長はじめ多くの素晴らしい技術士に囲まれ、よきご指導を頂きながら過ごして参りました。この度の表彰は、技術士会のために“後輩の邪魔をしない程度にまだまだ働け”という「叱咤激励」と受止めました。これからも北海道本部発展のため、幾らかでも寄与出来たらとの思いです。今後ともよろしくお願い申し上げます。



1. 略歴

技術士登録 (H15)
日本技術士会入会 (H15)
北海道支部技術交流研究会 (H15 ～ H24)
北海道支部危機管理研究会 (H18 執筆)
統括本部 機械部会地域幹事 (H24 ～ H30)
北海道本部 幹事 (H25 ～ H30)

2. 会長表彰を受賞して

この度、北海道本部のご推薦により、栄えある日本技術士会会長表彰を受賞させていただき大変ありがとうございます。ご推薦を頂きました森本部長をはじめ、これまでご指導・ご支援いただきました関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

私は、民間会社の機械設備技術者で、技術士資格の必要性をほとんど感じておりませんでした。しかし、53 歳頃に ISO9100 の認証取得業務に携わり、客観的な公的認証資格を持つ重要性を感じました。そこで、技術士資格をとることを決意し、機械部門と総合技術監理部門の資格を取得しました。

室蘭にいた私にとって幸運だったのは、札幌での技術士合格祝賀会の席で、元技術交流研究会会長の阿部任先輩技術士と同じテーブルになったことでした。技術交流研究会や、MC 会 (道内機械系技術士を中心とする会)、札幌で毎月開催されていた「敬老と自主学習の会 (総監取得の勉強会)」への入会を勧めていただきすぐに入会しました。そのお陰で、多くの先輩技術士の方々から色々ご指導いただくチャンスに恵まれ、技術士としての成長の大きな糧となりました。

今後も、体力の続く限り技術士会の会合には積極的に参加し、若手技術士の皆さんと気軽にディスカッションしながら相互啓発に努めて参りたいと思っています。



1. 略歴

技術士登録 (H10)
日本技術士会入会 (H15)
北海道技術士センター 広報委員 (H11 ～ H14)
北海道技術士センター 広報委員会 幹事 (H15 ～ H18)
北海道技術士センター 理事 (H17 ～ H18)
北海道本部 幹事 (H29 ～ H30)
北海道本部広報委員会 幹事長 (H19 ～ 現在)

2. 会長表彰を受賞して

このたび、北海道本部のご推薦により公益社団法人日本技術士会の会長表彰を頂きました。ご推薦下さいました森本部長をはじめ関係する皆様に厚く御礼申し上げます。

私は平成 10 年 (1998 年) に技術士試験に合格し北海道技術士センターに入会させて頂き、翌平成 11 年 (1999 年) には広報委員会へのお誘いを受け、以来 21 年の間、会誌コンサルタンツ北海道の発行をはじめとする北海道本部の広報活動に携わせて頂いております。

これまでに第 88 号から今号の第 152 号までの 65 冊のコンサルタンツ北海道の発刊のお手伝いや、札幌で開催された 2 回の技術士全国大会 (平成 16 年、平成 25 年) の大会記念誌の編集などをしてきましたが、振り返ればいつも快く原稿をご執筆下さっている会員・会友の皆さま、滞りなく編集作業をして下さっている広報委員会メンバーの皆さま、さらには読者の皆様の貴重なご意見に支えられて広報委員会の活動が成り立っていることを痛感しております。皆様にはこの場を借りて深く御礼申し上げます。

今後も微力ながら技術士会の発展に貢献してまいりたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。